

かがわ防災セミナーを開催しました

～平成16年(2004年)の水害から20年、南海トラフ地震にも備えよう～

日本損害保険協会四国支部委員会(委員長:高橋 淳・東京海上日動火災保険株式会社理事高松支店長)は、平成16年(2004年)の台風23号等による水害から20年の節目に、2月16日(日)、高松市のレクザムホールにおいて、「かがわ防災セミナー」を開催し、市民や防災関係者等約80人が参加しました。

主催者を代表して、高橋委員長から「本セミナーで防災について考えるきっかけとなれば嬉しい、また、得た知識は家族・友人等に伝えてもらうことで香川県の防災力を高めたい」旨の開会挨拶がありました。

まず、香川大学・長谷川教授から講演があり、過去の歴史を踏まえ、香川県内で想定される水害や地震(液状化を含む)について解説があり、事前に災害に備えること等が重要との呼びかけがありました。

次いで、香川県危機管理総局危機管理課・藪根氏から講演があり、香川県の防災分野での注力事業について解説があり、補助金制度を活用して減災効果のある住宅耐震化を進めてほしいと呼びかけがありました。

最後に、東京海上日動火災保険株式会社の四国損害サービス部火災新種損害サービスチームの松岡氏から講演があり、地震保険や火災保険に関する基本的な内容について解説がありました。

参加者から、「様々な切り口から防災について学ぶことができる良い機会になった」、「被害軽減につながるセミナーため継続して開催してほしい」などの感想が寄せられました。

当支部では、引続き香川大学や行政等の関係団体と連携しつつ、災害に強い社会の実現を目指して、防災意識向上に係る取組みを推進して参ります。

《セミナー概要》

日時:2025年2月16日(日) 14:00~16:00

場所:レクザムホール(香川県県民ホール)小ホール棟5F 多目的大会議室「玉藻」

【開会挨拶】

高橋 淳 氏 一般社団法人日本損害保険協会四国支部委員長
(東京海上日動火災保険株式会社 理事高松支店長)

【セミナー】

第1部 「香川県の自然災害とその備え」

長谷川 修一 氏 香川大学 特任教授・名誉教授

第2部 「香川県の防災への取組み」

藪根 正浩 氏 香川県 危機管理総局危機管理課 南海トラフ地震・防災企画グループ

第3部 「自然災害における損保業界の役割」

松岡 大祐 氏 東京海上日動火災保険株式会社 四国損害サービス部火災新種
損害サービスチーム



開会挨拶：高橋四国支部委員長



講演を行う長谷川教授



講演を行う薮根氏(香川県危機管理総局危機管理課)



講演を行う松岡氏(東京海上日動火災社四国損害サービス部)



会場の様子



司会：市川氏 (FM 香川ラジオパーソナリティ)